



# Good News for Japan とぎのこえ

## 失われた豊かな実を求めて

山谷 真

平成二十七年十月一日発行  
昭和二十二年一月二十四日(第三種郵便物認可)

明治二十八年創刊 毎月一日・十五日発行



### 世界は変わった

世界は繁栄し、すべての人が豊かな実を享受できる。それが二十一世紀だとみんな思っていました。

しかし今、先進国で、朝ごはんを食わずに学校に来る子が増えています。貧しくて、食べる物がないと言った、と言われてきました。実際には、働いても豊かになれない状況にあることが、

経済学者の研究でわかっています。

たくさんお金がある人は、電子空間で毎秒数万回も金融取引を繰り返して、天文学的数字のお金を生み出します。一方、モノを作ったりサービスを提供したりする仕事は、お金をあまり生み出せなくなっています。外国から安いモノやサービスが入ってきて、対抗するには、こちらも安くするしかないからです。外国から安いモノやサー

ビスを提供する企業は、大きなお金を生み出していますが、海外の拠点から電子空間を通じて活動しているの、政府はそのお金の税金をかけることができませぬ。子どもばかりか政府までも、豊かな実を享受できなくなっているのです。

### すさんでいく心

働いても豊かになれないとわかれば、意欲は失われ心はすさみ、それが広がる、社会は荒廃します。

しかし、人間には、環境的な前提に左右されない、心の中から静かに湧きあがってくる意志の力があることも事実です。自分の利益にならないとわかっていても、他者を顧みて献身的に行動する「愛」に、なぜかわたしたちは心を動かされます。

「愛」を体現する人物に出会う時、自分もそういう生き方ができたら、と魅了されます。今から二千年前イエス・キリストに出会った弟子たちは、そういう経験をしました。

「友のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない」(ヨハネによる福音書15章13節)と言われたイエス・キリストは、弟子たちを友と呼びました。そして、弟子たちだけでなく、すべての人に救いを与え、彼らが永遠の命に生きることができるよう、と十字架で命を捨ててくださったのです。

### 決断の時

世界は、多くの人が豊かな実を享受できない状態に

あります。ここが考えどころです。思考停止して生き続けるのか。絶望して引きこもるのか。怒りに燃えて破壊的な生き方を示すのか。聖書は、第四の道を示しています。それは、

「世界がどんなに絶望的な場所でも、イエス・キリストが示された「愛」によって生きていこう」と決断する道です。

イエス・キリストは、「自分を捨て、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい」(マルコによる福音書8章34節)と招いておられます。

そういう人が、数は少なくても、励まし合い、一緒に生きていくなら、環境的な前提に左右されない愛と希望の存在する空間が生まれます。キリストはそれを「小さき群れ」と呼びました。やがてそれは「教会」となり、わたしたちが永遠の命という豊かな実を享受できる場所とされたのです。

そして、もちろん、救世軍の小隊(教会にあたる)も、そういう場所です。

(救世軍士官(伝道者))

謹んで震災のお見舞いを申し上げます。

一日も早い被災者の方々の心の平安の回復と、被災地の復興をお祈り申し上げます。

〈信仰の体験談〉

# 陰で支える 働きの喜び



鈴木 幹夫

うしてだろう」と思っていました。体育は自分の方ができるかな、と思っただけでしたが……。

ある日、彼の家に呼ばれて行ってみると、そこは、「軽井沢バイブルハウス」(※「キリスト集会」の信徒のためのキャンプ場)でした。その環境にびっくりしましたが、とても居心地が良く、夏休みだったこともあり、キャンプ場の皿洗いなどのお手伝いをするようになりまし。

そこで彼が熱心に聖書を学んでいる姿を見て、彼の優秀さと知恵の秘訣は、そこにあると思っ。〈これか!〉と。

私もそうなりたいたと、バイブルハウスで伝道用映画を観、聖書の話聞くようになり、少しずつ信仰のことがわかるようになっていきました。

また、彼は家族でファミリーバンドを組んで、楽しんで演奏していました。それが、クリスチャンが神様の素晴らしさを歌でたたえる「賛美」との初めての出会いでした。私も音楽が

好きだったので、彼がベースギターを弾いていたこともあり、ギターを弾くようになりまし。

## 賛美が導いた出会い

高校に入る時は、約束どおり、泣く泣く東京に戻りました。軽井沢を発つ時、住まいから通える所にあつた「キリスト集会」に紹介を受けていたので、しばらく通いました。その頃には、聖書の学びを通して自分の罪のこと、イエス様を通して与えられている救いについてわかるようになっていたので、洗礼も受けまし。

けれども、そこには高校生が私一人。東京には、クリスチャンが自分一人しかいないような気持ちになっていました。次第になんとか足が遠のき、同時に、学校で始めたバンド活動に夢中になっていきました。

そんな私を心配して、信仰を導いてくださった方が、クリスチャンの高校生が参加するキャンプに行かないか、と声をかけてくれました。「女の子がたくさんいるよ」の言葉に参加を決めました。

そのキャンプの主催者は、ハイビーター(高校生聖書伝道協会)でした。確かにたくさ

んのクリスチャンの高校生がいて、うれしくなりまし。その後、ギターが弾けたので、誘われてバンドを組み、オリジナルの曲を作つて、あちこちで賛美するようになりまし。神様は、私が神様から離れないように、信仰の友を与え、賛美の仲間を与えてくださったのだと思っ。

## 小坂忠さんとの出会い

その頃、好きなアーティストの一人が、小坂忠さん(シンガーソングライター・作曲家・後に牧師)でした。そのうち、忠さんがクリスチャンになった! という噂が耳に入り、びっくりしまし。うれしくて、忠さんのライブに行った時には、「私もクリスチャンです」と声をかけたほです。

しばらくして、忠さんは音楽伝道のために「ミクタム」という会社を立ち上げまし。当時、日本の教会では、ギターを使った賛美には抵抗もある時代でした。ミクタム設立後二年くらいの頃、バイトをしながら音楽をやっていた私に、「音楽伝道を手伝ってほしい」と忠さんが声をかけてくれました。私は、あこがれの忠さんが情熱を注ぐ伝道を

## 軽井沢へ

私は、一九六〇年、東京足立区で一男二女の長男として生まれまし。ところが、当時東京の大気汚染がかなりひどく、小児ぜんそくに罹ってしまっ。心配した両親は、空気の良い長野県小諸市にある母の実家に身を寄せることを決

## かなわないう友と出会う

中学校に入学すると、ドイツ人の同級生と親友になりました。彼は成績がとても良く、いつも「かなわないう」と思っていました。彼は、自分の意見、考えをしつかりもち、漢字テストですらかなわらず、いつも、へど

## めましました。そして、隣の軽井沢に住まいを見つ

めましました。そして、隣の軽井沢に住まいを見つ、小学校一年の夏に引越しまし。当初、小学校を卒業するまでということでした。山も川もあり、私が見つかりその生活を気に入ったので、無理を言つて、中学校卒業まで軽井沢で過ごしまし。



小坂忠さんと活動を共に

社長にお願いして、ミクタムの中に音響部を作

裏方のプロになりたい

MAGを立ち上げる

「いつも喜ばさい」

私のビジョン

「いつでも主にあって喜

私に、コンサート

Form with fields for name, address, and contact information.

これから、神様の福音

支えるためなら、スタッフ

正直言って素人に見えた女

リビ人への手紙 4 章 4 節 新

改訳聖書

に、コンサート

た。たくさんいるクリス



綿密な打ち合わせを重ねる (写真右)

創立者 ウイリアム・ブース 大将 アンドレ・コックス (万国本営 英国ロンドン) 日本司令官 勝地 次郎 (救世軍本営 東京都千代田区)



### 世界をみつめて

#### 〈ヨーロッパ〉急増する難民への支援

北アフリカ及び中東から流入するヨーロッパの難民問題は、第二次世界大戦以後最悪の状況だと言われています。現地の救世軍では、実際のかつ精神的な支援に取り組んでいます。



公園のテントや路上で寝る難民 (ギリシャ)

IOM (国際移住機関) は、地中海を渡ってヨーロッパに入国した難民が、今年 8 カ月だけで、36 万人を超え、そのうち、ギリシャを通過した数が、約 24 万 5 千人であり、すでに 2,700 人以上の難民が、移住途上で死亡していると報告しています。

●ギリシャ アテネにあるピレウス港には、毎週 1,500 人以上が上陸し、アテネ中心部での非公式なキャンプ生活を余儀なくされています。救世軍のアテネ小隊 (教会にあたる) は、到着した難民が、手続きをする間に食糧の包みを手渡ししながら、会話をすることに努め、残酷な状況から逃れ、慣れない国にたどり着いた彼らの不安を少しでも取り除きたいと活動しています。小隊の建物内では、逃れてきた青少年が参加できる活動をおこない、子どもたちが安心して自分の気持ちやこれまで経験したことを話せる機会を提供しています。

●スイス 戦闘地域から逃れてきた 2,500 人の難民のために、食事、健康、保育、言語教育、求職などの支援に取り組み、今後も、長期的な支援をすると決定しています。

その他、イタリア、フランス、オランダ、スウェーデン、デンマーク、ハンガリー、ルーマニア、英国、ロシア、フィンランド、ドイツ各国での支援が報告されています。(9 月 4 日現在)

#### 〈その他の地域〉大規模災害地での支援を継続

●バヌアツ 今年 3 月に発生した、大型ハリケーン「パム」の被災地において、救世軍は他のクリスチャン団体と協力して支援を継続しています。タンナ島の 3 箇所 の僻地の村に、それぞれ 15 の避難施設の設置が計画され、8 月、第一棟が完成しました。



●ネパール 4 月に起こった地震の被災者のために、今までのブルーシートやテントではない、仮設住宅の建設が進んでいます。また、救世軍の設営したキャンプの中では、子どもたちのための活動を通して、トラウマ・カウンセリングや、ストレスに対するケアがなされています。



仮設住宅の設置と子どもへのケア

●アメリカ 2005 年 8 月に発生した、大型ハリケーン「カトリナ」から 10 年。アメリカ史上最大規模の被害を受け、これまで、救世軍には 3 億 8,200 万ドルの献金が託されました。560 万食の温かい食事、820 万食のサンドイッチ、17 万セット以上の掃除用キット、23 万セット以上の食料品、また、精神的なケア、住まいのための支援など、260 万人以上にサポートを提供しました。すでに、大規模な避難に対応するための施設が新設され、支援に携わる人々への訓練にも取り組んでいます。

### JSB ジャパン・スタッフ・バンド オータムコンサート

11 月 1 日 (日) 午後 3 時 山室軍平記念ホール (東京メトロ、都営地下鉄神保町下車。A6 出口すぐ)

プリティッシュスタイルのプラスバンドです。輝かしい、聖なる響きをお楽しみください。

入場無料

### 救世軍とは

The Salvation Army



国際的なプロテスタントのキリスト教会で、聖書に示された唯一の神を信じています。そのモットーは、「心は神に手は人に」で、人々の必要に応えながら神の愛を伝え、物心両面からの救いを目指しています。

創立は一八六五年。英国のメソジスト教会の牧師だったウイリアム・ブースが、東ロンドンのスラム街で働きを始めた。彼は、当時の社会の最下層にいる人々に神の愛を届けようと、温かい食べ物、清潔な衣類、教育、宿所などの提供をおこないました。そして、より多くの人々や社会の必要に応えるため、統率力と機動力に富んだ軍隊流の組織を取り入れて、全世界にその働きを広げていきました。

現在、百二十七の国と地域で救世軍の働きが進められていますが、どの国においても、創立の精神は脈々と受け継がれています。街頭生活者の支援、厳しい境遇にある児童や女性の保護、高齢者の介護、アルコール依存症者の回復支援、災害被災者の支援などをおこなって伝道しています。また、国際的な協力体制の下、

人身売買犠牲者支援や開発途上国の人々の自立支援の推進なども、積極的に起こっています。

日本での働きは、一八九五 (明治 28) 年に、ブースによって派遣された士官 (伝道者) たちによって始められました。日本人最初の士官となったのは山室軍平です。だれにでもわかりやすい説教と著書で、キリスト教を広めました。そして、失業者への職業斡旋や、免囚保護、廃娼運動の推進、結核療養所設立など、社会福祉、医療面のパイオニアとして活動してきました。

現在、百二十七の国と地域で救世軍の働きが進められていますが、どの国においても、創立の精神は脈々と受け継がれています。街頭生活者の支援、厳しい境遇にある児童や女性の保護、高齢者の介護、アルコール依存症者の回復支援、災害被災者の支援などをおこなって伝道しています。また、国際的な協力体制の下、

今年、救世軍創立百五十年、日本で救世軍の働きが始まって百二十年の記念の年です。英国ではロンドンで万国大会を、日本では記念行事を開催しました。

救世軍清瀬病院 (東京 清瀬市) 昨年より病棟建て替え工事を続けていましたが、九月五日に新療養病棟開所式をおこない、八日から使用を開始しました。今後、外構工事をおこない、落成式は、来春一月の予定です。

(取扱支部) 救世軍は、統一協会、エホバの証人、モルモン教ではありません。これらの問題でお悩みの方は、右救世軍にご相談ください。  
発行日及び定価 毎月一日・十五日 発行日 毎月一日・十五日 定価 一日号一部五〇円 (六〇円) 十五日号一部六〇円 (六六円) クリスマス特集号 (十二月一日号) 一部一〇〇円 (一七〇円) 一年分 二七〇円 (送料七五円) 振替 〇〇一八〇五四四〇〇  
発行兼印刷人 救世軍 代表者 勝地 次郎 編集人 齋藤 恵子 〒101-0051 東京都千代田区 神田神保町二丁目二十七番 電話 東京 (03) 三三七〇八八一 発行所 救世軍本営 印刷所 図書印刷株式会社

(この欄に通信文を書くとき第三種扱いになりません)